浦商 English Learning メソッド（浦和商業高校の英語学習）

本校英語科の基本方針は、中規模の商業高校であるという利点を生かしつつ、従来の画一的な英語教育を抜本的に見直し、EL（English Learning）教室や視聴覚教材さらに ALT(Assistant Language Teacher)をフルに活用する。さらに平成２５年度より実用英語検定を導入し、実践的な英語力を身につけさせ、英語学習を生徒にとって魅力ある楽しいものにしていく方法をさぐっていくという目的で浦商 English メソッドを導入した。

浦商 English メソッドの必要性

現在日本の教育は大きな変革期を迎えている。今までの受信型の教育と同時に英語コミュニケーションを含む発信型の教育が必要とされている。「日本人はなぜ英語でコミュニケーションができないのか」という疑問に対する答えを学校教育に求めるようになってきた。高等学校新学習指導要領においては、「言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う」という考え方が示されている。

浦商 English メソッドの内容

○英語科全教員が、生徒のニーズや生徒の実態をしっかり把握し、育成したい生徒像や能力、学習指導要領に基づいた指導法の開発や評価の方法を共有する。

○コミュニケーション英語Ⅰの複数担当制

各クラスのコミュニケーション英語Ⅰ（４単位)の授業を２人の教員＋ALT との team で担当し、英語運用能力の４技能（Listening, Reading, Speaking, Writing）をバランスよく習得させる。特に音読指導を重視し、Word Quiz や定期考査も学年共通問題で行っている。担当教員が連携し、指導法や評価の方法を共有しながら指導に当たっている。

○習熟度別少人数クラス

１学年のコミュニケーション英語Ⅰの授業はすべて習熟度別、少人数学習を取り入れ、習熟度クラスは学期ごとに入れ替えを行う。１クラス１８人～２４人程度の少人数制で編成し、教員のきめ細やかな指導により、各自のレベルにあわせて確実な語学力アップを目指し「わかる喜び」につなげる。１学期の初めは、英語 OT（オリエンテーション）を実施し高校英語への橋渡し指導を丁寧に行う。

■ オリエンテーション①　・クラス分け発表、春休みの宿題を回収
・持ち物に記名させる（ノート 2 冊、教科書、副教材、辞書）
・コミュニケーション英語Ⅰについてのオリエンテーション
・単語表配布、単語テスト①範囲発音
・次回までの宿題説明

オリエンテーション②　・単語テスト①
・宿題の解説と解答
・コミュニケーション英語Ⅰについてのオリエンテーション（Reading、Grammar の内容、曜日
ノート等確認）
・次回の授業の指示

○ALT との Team-Teaching と視聴覚教材を活用した授業の実践

全科目において、ALT との Team-Teaching を通じ英語コミュニケーション能力を育成し異文化理解や外国の社会的背景等について学習する。特に Team-Teaching や英語理解（選択）の授業においては日本語をなるべく使わず、生徒が英語を使うさまざまな場面を設定し、言語活動や TASK を取り入れつつ生徒の興味関心あるトピックについて学習する。さらに、コミュニケーション英語Ⅰとコミュニケーション英語Ⅱにおいて視聴覚教材、特に映画を授業に取り入れオーセンティックな英語に触れさせる試みをしている。今年度は Pirates of the Caribbean、Titanic、Hairspray、Lime Light 等を取り入れた。長期休業中には映画の洋書版をサイドリーダーの課題として学習する。

○英語実用技能検定試験の導入

平成２５年度より実用英語技能検定(STEP)を準会場校として導入した。新１年については英検(STEP)を３年間の英語学習のペースメーカーとして活用し、３年間で２級、準２級合格を目指す。昨年度３月の入学許可候補者説明会で英語検定受験について生徒と保護者に説明をし、そこで入学時の宿題を課し、そこから英検指導がスタートする。コミュニケーション英語Ⅰの授業の中で３級、準２級問題集を扱い、定期考査に出題する。（１５パーセント程度）１年生には第２回検定試験の全員受験を義務づけ、２、３年生については希望受験で実施する。

○検定試験合格対策講座

実用英語技能検定試験（STEP）対策講座を夏季休業中に実施する。英検（STEP）３級講座、準２級講座、２級講座を７月下旬～8 月上旬に実施する。二次面接試験（英会話試験）対策については全体指導と個別指導を１１月上旬に実施する。

○全国商業高等学校英語スピーチコンテストへの出場

スピーチコンテスト出場者の指導は夏季休業中より１０月下旬まで実施される。9月より昼休みと放課後を活用し、個別指導とリハーサル形式の練習が、英語科全教員の協力体制で実施される。平成２４年度はスピーチ部門２名が奨励賞、平成２５、２６、２７年度ではスピーチ部門１名が準優勝さらに、平成３０年度ではスピーチ部門で１名が奨励賞を受賞した。

○本校の英語科の CAN-DO リスト

CAN-DO リストとは３年間の英語学習で身につけたい能力や技能を示した表です。